

※一般質問の内容は、議員自身が11月定例会議事録に基づき記述しています。



むらせ ひとし
村瀬 旬
(至誠)

食材費の高騰による給食費の現状と今後の対応について

問 学校給食に関する食材費等と光熱費の価格上昇の状況について伺う。

部長 食料費の価格は、世界的な食料需要の増加やバイオ燃料用作物への転換、ロシアによるウクライナ侵攻による小麦をはじめとする穀物の供給逼迫、急激な円安に伴う輸入価格の高騰などにより高騰。光熱費も大幅に高騰し、電気代は20.9%、ガス代は20%上昇。給食センターでの主な食材としては、大豆油85%、鶏ガラスープ61%など、今後も値上げが予想される。

問 令和4年度は給食材料費に物価高騰分を付加せず給食費を据え置いたが、令和5年度交付金の措置がなくなった場合、市長としては保護者に負担をかけないよう、富士宮市の単独補

助事業として値上げを行わないか、お考えをお聞かせ願いたい。

市長 学校給食法の本旨にのっとり、給食費の材料費については保護者の負担が原則である。今後、国の財政支援がどのようになるかは大変不明瞭であるが、富士宮市としては物価上昇分を市で負担し、給食費は値上げをせず対応していく。

富士宮市の小中学生に、平和教育のため単独または親子でバス見学を企画するために調査・研究することについて

問 東京であるので、バスで行ける、また日帰りで行けるとのことから、次の資料館を提案する。平和祈念展示資料館・昭和館・東京大空襲戦災資料センター・戦傷病者史料館。

部長 各々の場所を精査し実現するか調査・研究をしていく。

市長 私自身も行ってみたいと思う。戦争の悲惨さはもちろん、今の日本や東京を力を合わせてつくっていったことは大変教育になると思う。



なかがめ きょうへい
仲亀 恭平
(育成)

セブンイレブンなどでのフリー Wi-Fi が利用できなくなる。今後 Wi-Fi は不要になるのかという点を踏まえて、市有施設の Wi-Fi 整備の現状を伺う

問 災害時のWi-Fi整備について。

部長 各小中学校の体育館でフリーWi-Fiを開放することが可能。避難者のIP登録や確認及び災害情報の収集に役立つものとする。

問 市有施設のWi-Fiサービスについて。

部長 令和5年1月をもって順次提供を終了していく予定。

問 終了するに当たり、市民の方からの意見や不安の声はなかったのか。

部長 市民からの声はなかった。スマホの急速普及やコロナ禍の影響によりWi-Fiの必要性が薄れている。

意見 Wi-Fi環境を残していただきたい。もしも通信ができなくなった場合、代わりになる通信手段を用意することは大切と考える。

総合事業(高齢者が安心して暮らし続けることができるように地域で支え合う体制)について

問 総合事業の対象について。

部長 総合事業では面談により要支援相当と判断される高齢者の方を対象に基本チェックリストを実施する。一定の基準に該当すれば、要介護認定を受けなくても総合事業のサービスを利用することが可能となる。

問 基本チェックリストとは。

部長 全部で25項目の質問があり、生活機能全般、運動機能、栄養状態、口腔機能、閉じ籠もり、認知症、鬱のリスクを判定するもの。

問 富士宮市ならではの強みは。

部長 富士宮市においては健康増進課に理学療法士が正規の職員として配置をされており、保健師や看護師と協力しながら介護予防事業に取り組むことができていることが強みの一つ。